

核燃料サイクル開発機構 第12回オープンセミナー ～ 私達の技術を新製品や新技術の開発にお役立てください～

日時 / 会場:

福井市 平成19年7月10日(火) 15:00～16:30/福井商工会議所 2F 会議室D

敦賀市 平成19年7月11日(水) 14:30～16:00/アクアトム 3F アクアトムホール

<セミナー内容>

・「ふげん」の廃止措置における放射線作業シミュレーション技術

「ふげん」の廃止措置において、放射線下で行われる人的作業を、3次元CADデータ及び仮想現実感(Virtual Reality)技術を使用して、シミュレーションする技術を紹介しました。

本技術は、現場の該当設備の配置や放射線の分布を模擬して計算機中に構築した仮想空間内において、現場での被ばく線量を予測し、作業計画の立案に資するものであり、作業計画の最適化や、作業前の教育・訓練等に利用することで、被ばく線量の低減化や作業の安全性の向上が図られる技術です。

・放射線によるモノづくり - グラフト捕集材による金属捕集 -

放射線を利用して、接ぎ木(グラフト)のように、金属と親和性の高い化学構造をポリエチレンなどの高分子に導入することができます。

この放射線によるモノづくりの特徴、得られた金属捕集材の応用として、カドミウムなどの有害金属の除去やウランなどの有用な金属の捕集について紹介しました。



第12回オープンセミナー

独立行政法人 日本原子力研究開発機構は、研究開発を通して創出した新技術を地域企業の皆様方に技術移転する活動を進めております。

この取り組みの一環として、県内地区を対象として、研究開発成果を紹介するオープンセミナーを開催致します。

皆様方のご来場を心よりお待ちしております。

セミナー内容

・「ふげん」の廃止措置における放射線作業シミュレーション技術

「ふげん」の廃止措置において、放射線下で行われる人的作業を、3次元CADデータ及び仮想現実感（Virtual Reality）技術を使用して、シミュレーションする技術を紹介します。本技術は、現場の該当設備の配置や放射線の分布を模擬して計算機中に構築した仮想空間内において、現場での被ばく線量を予測し、作業計画の立案に資するものであり、作業計画の最適化や、作業前の教育・訓練等に利用することで、被ばく線量の低減化や作業の安全性の向上が図られる技術です。

・放射線によるモノづくり — グラフト捕集材による金属捕集 —

放射線を利用して、接ぎ木（グラフト）のように、金属と親和性の高い化学構造をポリエチレンなどの高分子に導入することができます。この放射線によるモノづくりの特徴、得られた金属捕集材の応用として、カドミウムなどの有害金属の除去やウランなどの有用な金属の捕集について紹介します。

日時／会場：
福井市 平成19年7月10日（火） 15:00～16:30
福井商工会議所2階 会議室D
敦賀市 平成19年7月11日（水） 14:30～16:00
アクアトム3階 アクアトムホール

>>> 敦賀市 <<<

会場：アクアトム 3階アクアトムホール
敦賀市神楽町 2-2-4
電話：0770-24-3918

>>> 福井市 <<<

会場：福井商工会議所 2階 会議室 D
福井市西木田 2-8-1
電話：0776-33-8287

お問合せは・・・

(独) 日本原子力研究開発機構 敦賀本部

経営企画部 技術展開推進グループ

TEL: 0770-21-5033 / FAX: 0770-25-5782

<http://jaeasoudan.jp/>

